

ロックは俺さ……。照れながらあいつはうそぶいた。

様々なサウンドヴァリエーション、いっつも分かれたロックジャンル、ともすれば自分を見失いがちな、そんな時代のなかで、自分らしさを表現したい。だからギターを手にしたのだ。RGX-510Sと出会ったときにそう思った。どんなときにも自分らしくあるために、信じられる何かを持ち

たかったのだと、強き込むほどに確信した。ロックエージ達が見つけたロックンロールのひとつの答え、オリジナルフィニッシュのネックにしみついたやつらの汗が、そんな思いを物語る。



アルニコVマグネット・オープンハムバッキング「YGH-A1B0」



新開発のオープンタイプ・ハムバッキングは、鮮明な音像と抜けの良さが特徴のアルニコVマグネット採用の本格派。また、シンプルな構成のコントロールシステムにはダイレクトサーキットを内蔵。フルボリュームでP.U.とアウトプットジャックが直結され、特別なサウンドをプロデュース。



スカーフジョイント・ネック

ネック材にはブライトな音色とロングサステーンが穿える、ハイグレードのメイプルを採用。さらに、ヘッドストックとの接合部にはスカーフジョイント方式を導入。外観のビュアでシンプルで美しいを実現すると同時に、構造的一体化による強度アップを達成。メイプル材の特徴をフルに引き出し、マニアックなネックコンストラクションを形成しています。

RGX-510S

¥55,000
ボディ:バスケッド
ネック:メイプル(オイルフィニッシュ)
(6弦5フレット)
ピックガード:ローズウッド(22F(30R))
ナット:タフタン
ブリッジ:ロックン・マンタII
コントロール:YGH-A1B0オープンハムバッキング(アルニコV)
コントロール:17Vボリューム(17フレットサーキット内蔵)
スワッチ:102mm
ハードウェア:ブラック
フィニッシュ:アッシュ(FL)
ボディ(WH)
ウレタン:3.6kg

RGX-510S/M

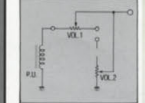
¥55,000
ボディ:バスケッド
ネック:メイプル(オイルフィニッシュ)
(6弦5フレット)
ピックガード:ローズウッド(22F(30R))
ナット:タフタン
ブリッジ:ロックン・マンタII
コントロール:YGH-A1B0オープンハムバッキング(アルニコV)
コントロール:17Vボリューム(17フレットサーキット内蔵)
スワッチ:102mm
ハードウェア:ブラック
フィニッシュ:アッシュ(FL)
ボディ(WH)
ウレタン:3.6kg



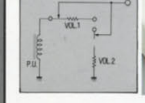
FEATURES 3

ダイレクトサーキット回路図

図A VOL=0-9の時



図B VOL=10の時



“直結”の鮮度と迫力——ダイレクト・サーキット。

個性派ギアがズバリとラインナップされたマニアックシリーズ、中でも、アルニコVマグネット採用の新開発オープンハムバッキングPUを単体で搭載した各モデル——RGX-610 S、610S/M、510S、510S/M、そしてSESSION II-610S、610S/M、の6機種は、ライブでのハイテク駆使と、そのためのプレイビリティを徹底追求したシンプル構成が大きな魅力。音像の輪郭が鮮明でタイト、さらにバ

ワフルで抜けの良いサウンドをプロデュースするアルニコVハムバッキング。その外を余すところな話かすために、コントロールシステムもあえて17Vボリュームのみのシンプル構成としています。さらに、ヴォリュームコントロール回路にはダイレクトサーキットを内蔵。ヴォリュームがフルアップ(Vol.10)の時は信号経路が一気に単純化、ピックアップとアウトプットジャックが直結されます。(左図参照)

これにより、本来的にシンプルなコントロールシステムをハイバスした原信号は、文字通りダイレクトに出力されることになり、ヘヴィかつワウフルなハムバッキング特有のサウンドが、さらに鮮烈、さらにエキサイティングに響き渡ります。ライブ・ステージにおける必要不可欠の条件とは何か、Eギターを弾きこなす、フィンギングあるいはピッキングのテクニックを極めるとは、何と云うことか……。答えは、この1本に凝縮されています。

※RGX MANIAC SERIESの価格は4弦22フレット仕様を基準とします。※100VハムバッキングPU搭載の11フレットモデルは、11フレットハムバッキングPU。

New



SESSION II-610S
¥50,000
ボディ:バスケッド
ネック:メイプル(オイルフィニッシュ)
(6弦5フレット)
ピックガード:ローズウッド(22F(30R))
ナット:タフタン
ブリッジ:ロックン・マンタII
コントロール:YGH-A1B0オープンハムバッキング(アルニコV)
コントロール:17Vボリューム(17フレットサーキット内蔵)
スワッチ:102mm
ハードウェア:ブラック
フィニッシュ:アッシュ(FL)
ボディ(WH)
ウレタン:3.6kg

こいつを手にしたとき ロックにかけた夢が広がった。

スローハンドと呼ばれた男がいた。フィンガーボードの上をまるで光のように走る指が、残像を生み、たおやかなアクションとなって、見るものを魅了した。マジックハンドと呼ばれた男もいた。目まぐるしいまでのフィンガーアクションは、とても人間とは思えなかった。伝説のなかのハイスピードピッカー達が、暗かされてたときめきのロックンロール、彼らのあるいた道をたどっ

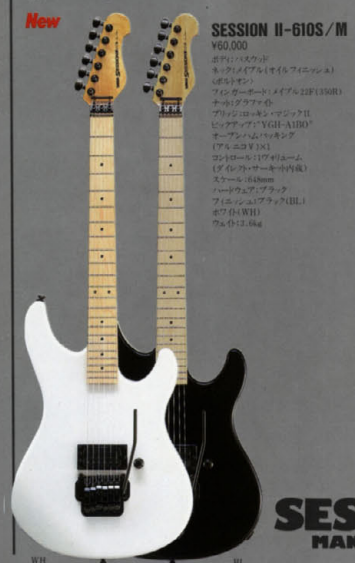
てみた。から、SESSION II-610Sを僕は選んだ。ハイポジションからローポジション、チローキングにダンピング、ステップアップの実感が僕の夢を大きく広げてくれる。そして、SESSION II-610Sの確かな鳴りと手応え。いつか、レジェンダリープレイヤーとして肩を並べる事ができたしたら、そ

れはこいつのおかげ。その日が来るまで僕は夢を持ち続けよう。オリジナルフィニッシュのこのピックアップは、僕の歴史をとどめるだろう。新しい伝説に挑むギタリスト達とともに、SESSION II-610Sはいつもある。



アルニコVマグネット・オープンハムバッキング「YGH-A1B0」は、鮮明な音像と抜けの良さが特徴のアルニコVマグネット採用の本格派。また、シンプルな構成のコントロールシステムにはダイレクトサーキットを内蔵。フルボリュームでP.U.とアウトプットジャックが直結され、特別なサウンドをプロデュース。

New



SESSION II-610S/M
¥50,000
ボディ:バスケッド
ネック:メイプル(オイルフィニッシュ)
(6弦5フレット)
ピックガード:ローズウッド(22F(30R))
ナット:タフタン
ブリッジ:ロックン・マンタII
コントロール:YGH-A1B0オープンハムバッキング(アルニコV)
コントロール:17Vボリューム(17フレットサーキット内蔵)
スワッチ:102mm
ハードウェア:ブラック
フィニッシュ:アッシュ(FL)
ボディ(WH)
ウレタン:3.6kg

アルニコVマグネット・オープンハムバッキング「YGH-A1B0」は、鮮明な音像と抜けの良さが特徴のアルニコVマグネット採用の本格派。また、シンプルな構成のコントロールシステムにはダイレクトサーキットを内蔵。フルボリュームでP.U.とアウトプットジャックが直結され、特別なサウンドをプロデュース。

FEATURES 4



美しく、サウンド特性も抜群のアッシュをMB-IIIに採用。

とが、エレリックギター&ベースのサウンドを語る時、興味のある中心や関心の目は、ピックアップなどのハードウェアに向けられがち。しかし、何と言っても基本は“木”。ボディ&ネックから作り出される本来の“生鳴り”があって、初めてピックアップの本領も発揮されます。ヤマハでは素材音響研究室のセクションを設け、木をはじめとする、さまざまな素材について、あらゆる角度から、音の探求を続けています。

このように選ばれた木も、ギターの場合、ボディシェイプやカットの仕方によって音質が微妙に変化。木のもつ特性の難しき点ですが、逆に利用することによって、各モデル特有のサウンドキャラクターにつながります。長年、木工技術で培われたヤマハの“技”が光る場所でもあります。ピックアップの設定も、木の鳴り&ギターの個性を基に設計。コイルのターン数やマグネット素材を徹底的に検討。多くの試行錯誤の末、ベストマッチン

グな特性に練り上げます。ニューモデルMB-III G&MB-III PJの誕生も、こうした過程を経て生み出されました。ボディには厳選されたアッシュ材をセンター2プライドで構成、ワイドレンジのバラス良いサウンド、優れた音抜け、中低音のほろり強さを活かしつつMBのコンパクトボディに凝縮。ピックアップには新開発「YBS-FIPC & YBS-F1JC」をMB-III PJに、“B HEART III”をMB-III Gに搭載し、木の鳴りを明確にアウトプットし、

※SESSION II MANIAC SERIESの価格は4弦22フレット仕様を基準とします。※100VハムバッキングPU搭載の11フレットモデルは、11フレットハムバッキングPU。